



「現場ですぐに役立つ移動・移乗技術 ～キネステ・持ち上げない介護編～」

【研修テーマ】

- キネステティックや道具を使った持ち上げない技術を中心に、利用者も安心して自らの力を使い、介護者にとっても腰痛防止となる技術を学びます。
- 特養、在宅での現場経験のある講師と一緒に、実際に使える技術を学びます。
- これまで高齢協の研修などでキネステなどを習ったけれど、忘れてしまった。現場ではまだ活用できてないなど受講生の悩みは様々です。繰り返し講習を受けることで現場で活用できる技術を身につけることを目的としています。

【研修内容】

- 体を動かす基本の動作
- キネステティックによる技術（上方移動・仰臥位から端座位・ベッドから車いすなど）
- スライディングシート、ボードの技術（水平移動・ベッドから車いすなど）
- その他の技術を検証（ベッドから車いすなど）

【持ち物】

- 上履き
- 動きやすい服装（ジーンズ不可）

【講師紹介】

佐藤 美紀 氏 和泉短期大学専攻科介護福祉専攻 准教授。
相模原市でケアワーカーとして勤め、その後、和泉福祉専門学校の専任教員を経て、現職に至る。専門は生活支援技術・認知症の介護。神奈川県介護福祉士会理事。

辻丸 佳代子 氏 訪問介護事業所の管理者兼サービス提供責任者として、長年在宅介護の現場で活動し、現在初任者研修・実務者研修・介護職員現任研修の講師。神奈川県介護福祉士会会員。

土田 眞由美 氏 長年、相模原市内の特別養護老人ホームで勤務。また、介護教員として研修等を担当している。神奈川県介護福祉士会会員。

